

照明器具のPCB使用・不使用の判別手順

I 照明器具のラベルから判別する
(2ページ及び3ページ)

I-①
照明器具のラベルが判読できるか

Yes

I-② (2ページ)
照明器具は、以下のいずれかに該当するか

- ・ 1973年(昭和48年)以降に製造されたもの
- ・ 低力率型のもの
- ・ Hfランプが使用されたもの

Yes

PCB不使用

No または 不明

I-③
3ページのPCB不使用蛍光灯器具一覧に該当するか

Yes

PCB不使用

No または 不明瞭

II 照明器具のカバーを外して安定器の銘板から判別する
(4ページ及び5ページ)

II-① (4ページ)
1957年(昭和32年)から1972年(昭和47年)8月までに製造されたものであるか

Yes

II-② (5ページ)
銘板に以下のいずれかの表示があるか*

- ・ PCB使用

Yes

PCB使用

No

PCB不使用

No

III PCB使用の可能性があるので、メーカーへ問い合わせてください
(5ページ参照)

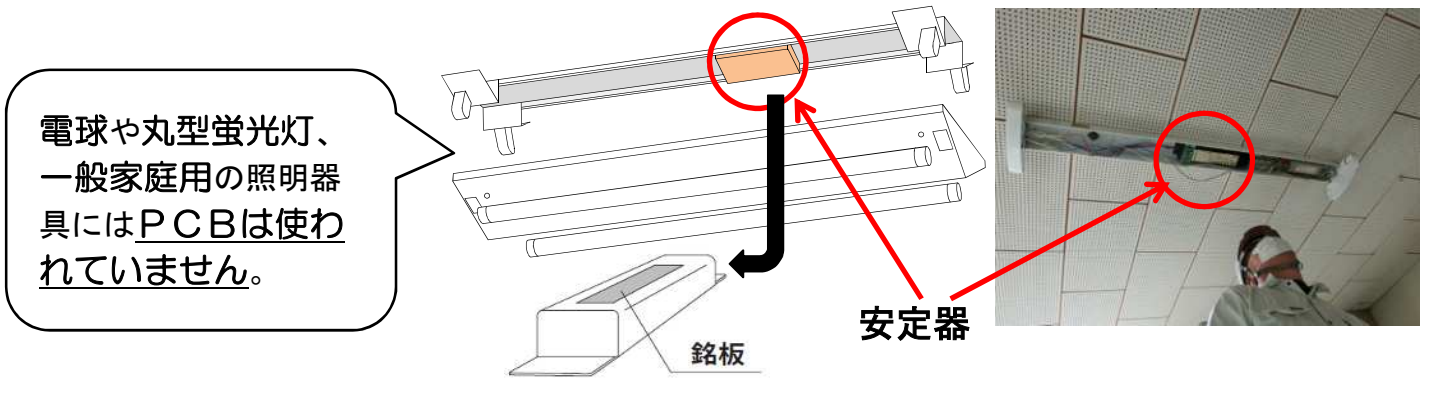
*力率85%未満であれば、「PCB不使用」です。

照明器具安定器の調査方法

<調査にあたっての注意事項>

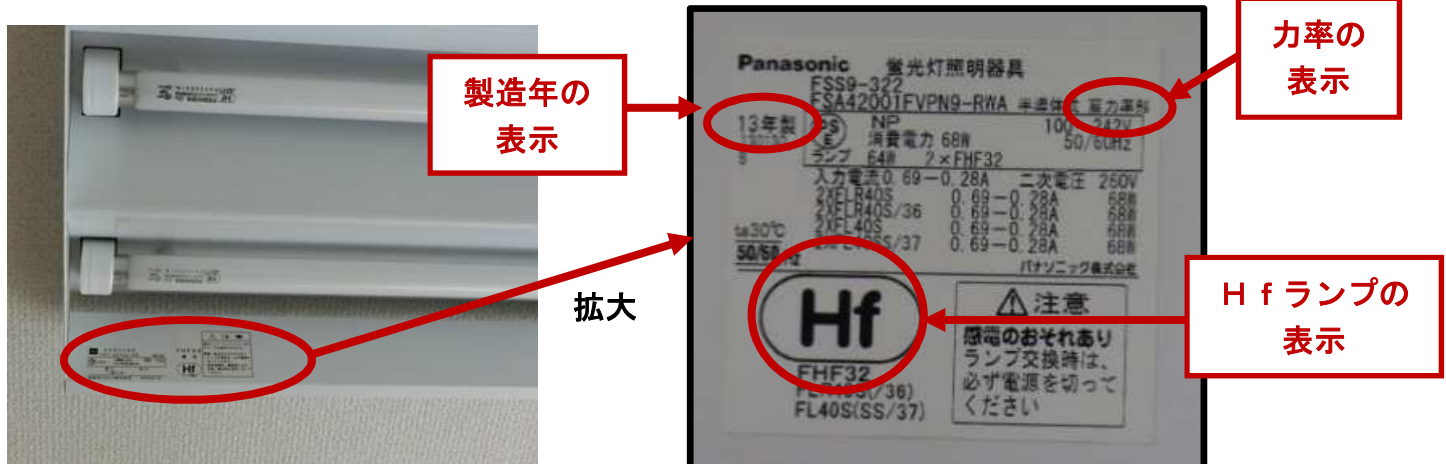
- 使用中の照明設備は感電のおそれがありますので、調査は必ず電気事業者や専門の調査会社等（建物の維持管理を委託している場合はメンテナンス会社）にご相談ください。
- 照明器具の設置高さに応じて、安全に十分留意して調査してください。
 - ・事務所や店舗等の通常の高さの天井に設置されている場合：脚立等を使用
 - ・3 m以上ある天井や屋外の高所に設置されている場合：ローリングタワー、可搬式高所作業リフト、高所作業車等を使用
- 建物の竣工図書、過去に実施した調査の記録等がある場合には、それをもとに調査してください。
- 安定器を全数調査せず、代表サンプルのみの調査にとどめた事業者の中には、後にPCB含有安定器が見つかった事業者もあることから、今一度全数をご確認ください。

1957年（昭和32年）から1972年（昭和47年）にかけて製造された照明器具の安定器（照明のちらつきをなくす電気部品）にはPCB（毒性のある絶縁油）が含まれている可能性があり、1977年（昭和52年）3月以前に建築された建物に設置された可能性があります。以下の要領に従ってご確認ください。



I 照明器具のラベルから判別する

照明器具のラベル記載内容を確認し、メーカー・種類・力率・製造年月等からPCB含有安定器の有無を判別してください。（PCB不使用蛍光灯器具一覧は3ページを参照）



PCB不使用の蛍光灯器具一覧（照明器具のラベルから判別する）

- メーカーによっては、照明器具のラベル内容でPCBが使用されていない蛍光灯器具が判別
できます。照明器具内の安定器を確認する必要はありません。
- 下記「PCB不使用の蛍光灯器具一覧」を参考に判別してください。

PCB不使用の蛍光灯器具一覧

(2017年4月現在)

	会社名	PCB不使用器具の判別方法
1	岩崎電気(株)	<ul style="list-style-type: none"> ・製造年が昭和47年9月以降の器具 ・内蔵安定器を示す形式に「GL」、「GH」を含む器具、及び「PF」から始まる形式の器具
2	NECライティング(株) 【旧：新日本電気】	<ul style="list-style-type: none"> ・製造年が昭和47年9月以降の器具 ・社名が「NECホームエレクトロニクス」、「日本電気ホームエレクトロニクス」、「日本電気シルバニア」又は「NECライティング株式会社」の器具 ・型番末尾が「A、B、C又はD」（グロー低力率型）、及び「AE、BE、CE又はDE」（ラピッド省電力型）の器具
3	オーデリック(株) 【旧：オーヤマ照明/旧：大山電機工業】	<ul style="list-style-type: none"> ・製造年が昭和47年9月以降の器具 ・社名が「オーヤマ照明」又は「オーデリック」の器具 ・型番の最初が「F」の器具
4	コイズミ照明(株) 【旧：小泉産業(株)】	<ul style="list-style-type: none"> ・PCB使用器具の販売はなし
5	星和電機(株)	<ul style="list-style-type: none"> ・製造年が昭和47年9月以降の器具 ・低力率タイプの器具
6	大光電機(株)	<ul style="list-style-type: none"> ・製造年月が昭和47年9月以降の器具 ・低力率タイプの器具 ・型番がDから始まるアルファベット3桁の器具 例)「DCL」「DBF」等
7	東芝ライテック(株) 【旧：東京芝浦電気、旧：和光電気】	<ul style="list-style-type: none"> ・社名が「東芝電材株式会社」又は「東芝ライテック株式会社」の器具 ・形名に「GL」又は「RL」が付いている器具 ・形名の数字表記部分が5桁の器具
8	日立アプライアンス(株) 【旧：日立照明/日立製作所の銘板もあります】	<ul style="list-style-type: none"> ・社名が「日立アプライアンス」、「日立ライティング」又は「日立照明」の器具 ・製造年月が昭和48年以降の器具及び製造年が記載されていない器具 ・低力率タイプの器具 ・内蔵安定器を示す形式が「F」、「LF」、「LH」、「LHC」、「LS」、「LSC」、「RF」、「RH」、「RS」、「RSC」以外の器具
9	パナソニック(株) 【旧：松下電器産業、旧：松下電工】	<ul style="list-style-type: none"> ・社名が「パナソニック電工」又は「パナソニック」の器具
10	パナソニック(株)【旧：三洋電機】	<ul style="list-style-type: none"> ・器具での判別はHP参照
11	三菱電機照明(株)【旧：三菱電機】	<ul style="list-style-type: none"> ・社名が「三菱電機照明」の器具 ・器具型番末尾が「E」又は「EF」の器具 ・低力率タイプの器具 ・円形蛍光灯の器具
12	山田照明(株)	<ul style="list-style-type: none"> ・40W1 灯用 100V/0.5A 以上、200V/0.25A 以上、40W2 灯用 100V/1A 以上、200V/0.5A 以上) の低力率器具

- 詳細は、各メーカーに問い合わせるか、日本照明工業会HPを参照ください。
(<http://www.jlma.or.jp/kankyo/pcb/index.htm>)

Ⅱ 照明器具のカバーを外して安定器の銘板から判別する

照明器具のラベルによる判別が困難な場合には、①蛍光管を取り外した上で、②照明器具カバー、反射板等を取外し、③安定器の銘板記載内容を確認し、④メーカー・種類・力率・製造年月等からP C B含有安定器の有無を判別してください。(判別方法は5ページを参照)

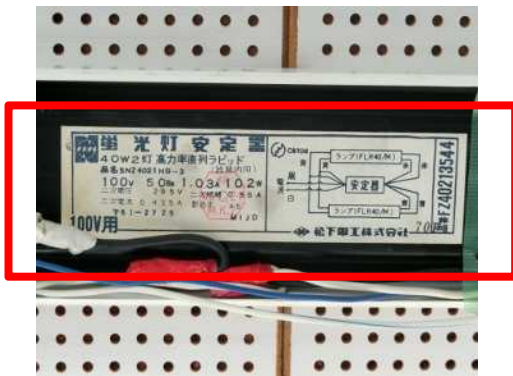
①蛍光管をはずす



②カバーをはずす



③安定器の銘板を確認 (銘板の写真を取る等)



④メーカー・種類・製造年月等からP C B含有安定器の有無を判別

1957年(昭和32年)から1972年(昭和47年)8月までに製造された高力率の安定器にはP C Bが含まれている可能性があります。メーカー(5ページ参照)へ問い合わせ確認してください。

<見逃しやすいP C B含有安定器>

以下の場所に設置された照明器具の安定器については、調査を忘れやすいので注意してください

○天井裏や壁際・梁に設置された照明

事務室の天井裏や工場の壁際・梁にP C B含有安定器が設置されている場合があります。照明設備を更新した施設においてもP C B含有安定器が残置されている可能性があります。

○照明器具内に設置された照明

L E Dランプに交換している場合においても、器具内にP C B含有安定器が残置されている場合があります。

○エレベータに設置された照明

エレベータの照明にもP C B含有安定器が使用されている可能性があります。

○敷地内の屋外灯や建物外壁・屋上に設置された照明

敷地内の屋外灯や建物外壁・屋上の照明にもP C B含有安定器が使用されている可能性があります。

○屋外・屋内の倉庫、電気室等の機械室等に設置された照明

過去に回収・保管されたP C B含有安定器は、屋外・屋内の倉庫、電気室等の機械室等、普段邪魔にならない場所に保管されている可能性があります。

○無人の施設に設置された照明

現在利用していない事業所や工場等に使用されている可能性があります。

※取り外した安定器を、倉庫や電気室等の機械室、地下駐車場だけでなく、個人宅押入れ等、普段邪魔にならない場所に保管されている事例もあります。

安定器のPCB使用有無（安定器の銘板から判別する）

＜調査対象機器＞

- 1957年（昭和32年）から1972年（昭和47年）8月までに製造された業務用蛍光灯、水銀灯（道路や工場で使用される光量が多い白色灯）、低圧ナトリウム灯（トンネル等に設置されているオレンジ灯）が調査対象
- 電球や一般家庭用蛍光灯は対象外です。

＜調査手順＞

手順1 安定器の銘板からメーカー・種類・力率・製造年月などの情報を確認する

手順2-1 読み取った銘板の情報を元に、[日本照明工業会HP](http://www.jlma.or.jp/kankyo/pcb/index.htm) (<http://www.jlma.or.jp/kankyo/pcb/index.htm>)か、下記の「主な安定器メーカー問合せ先リスト」を参照にメーカーに問い合わせてPCBの有無を確認する。

手順2-2 破損、汚れなどで銘板の情報が読めない場合は、照明器具を点灯させ力率を計測し、高力率（85%以上）の場合、PCB有りと判断する。

※1972年（昭和47年）9月でPCB含有安定器は製造を中止しましたが、製造中止後1～2年の間は判別のために、「NO PCB」「PCBは使用していません」という記載を表示していた例もあります。

●主な安定器メーカー問合せ先リスト（日本照明工業会HPより抜粋）

	会社名	問合せ先	電話番号
1	岩崎電気(株)	CSセンター	048-554-1124
2	(株)梅電社(ｽﾀｰ)	大阪	06-6333-0004
		東京	03-3944-1651
3	NECライティング(株)【旧：新日本電気】	お客様相談室	0120-52-3205
4	オーテリック(株)【旧：オーヤマ照明／旧：大山電機工業】	カスタマーサービス	03-3332-1123
5	(株)共進電機製作所		06-6309-2151
6	コイズミ照明(株)	品質保証部	06-6975-7165
7	星和電機(株)	品質保証部	0774-55-9318
8	大光電機(株)	品質保証部CSセンター	072-962-8437
9	ダイハツ電設機器(株)ヘルメス機器工場【旧：ヘルメス電機】	四変テック(株) 電子機器事業部 営業部／品質管理部	0877-33-2323
	※(ヘルメス電機、ダイハツヘルメス事業部が製造した安定器と変圧トランスに関してのみ対応)		
10	東芝ライテック(株)【旧：東京芝浦電気、旧：和光電気】	東芝ライテック照明ご相談センター	0120-66-1048
11	(株)GS1アサ【旧：日本電池】	お客様相談室	0120-43-1211
12	(株)光電器製作所		06-6962-2681
13	日立アプライアンス(株)	照明サービスセンター	0120-335-762
	【旧：日立照明／日立製作所の銘板もあります】		
14	藤井電機工業(株)	技術部(PCB問合せ先)	050-3802-3026
		営業担当	072-227-8125
15	扶桑電機工業(株)	照明部	03-3474-1200
16	パナソニック(株)【旧：松下電器産業、旧：松下電工】	パナソニック(株)お客様相談センター	0120-878-709
	パナソニック(株)【旧：三洋電機】		
17	三菱電機照明(株)【旧：三菱電機】	品質保証部サービス課	0467-41-2773
18	山田照明(株)	カスタマーセンター	03-3253-4810
19	(株)リード		048-529-2731

※上記内容は連絡なしに変更になる場合があります、その場合はご容赦ください。